

## 随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和7年度 菊池川水系流域治水検討外業務
業 務 概 要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画準備 1式</li> <li>・資料収集整理 1式</li> <li>・繁根木川流域水害対策の検討 1式</li> <li>・特定都市河川・流域水害対策計画策定に向けた資料とりまとめ 1式</li> <li>・内外水一体の多段階浸水想定図、水害リスクマップの作成 1式</li> <li>・報告書作成 1式</li> <li>・打合せ 1式</li> </ul>
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 菊池川河川事務所長 上水樽 昌幸 熊本県山鹿市大字山鹿178
契 約 年 月 日	令和 8年 3月 6日
契 約 業 者 名	(株) 建設技術研究所
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市中央区大名2-4-12
契 約 金 額	19,987,000円 (税込み)
予 定 価 格	19,987,000円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	菊池川河川事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 8年 3月 7日
履 行 期 間 (至)	令和 8年12月28日
備 考	入札情報サービス (P P I) ( <a href="https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx">https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx</a> ) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

## 契約理由書

1. 業務件名 令和7年度 菊池川水系流域治水検討外業務
2. 履行場所 菊池川河川事務所管内
3. 契約の相手方 住所：福岡市中央区大名2-4-12 CTI福岡ビル  
会社名：株式会社 建設技術研究所 九州支社  
電話：(092)714-2211
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び  
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由
  - 1) 当該業務の目的  
本業務は、菊池川水系繁根木川における流域水害対策の検討および菊池川水系の気候変動を考慮した内外水一体型の多段階浸水想定図、水害リスクマップの作成を行うものである。
  - 2) 業務の内容  
計画準備1式、資料収集整理1式、繁根木川流域水害対策の検討1式、特定都市河川・流域水害対策計画策定に向けた資料とりまとめ1式、内外水一体の多段階浸水想定図・リスクマップの作成1式、報告書作成1式
  - 3) 契約に付する理由  
本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。  
参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を25者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書及び技術提案書が提出された。  
建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ「適正な圃場必要水量把握のための着目点、留意点」に係る技術力を備えていると判断される。  
特に、「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」における実施フローの工夫、工程計画の工夫が記載されていること、「実施手順」における実施フローの工夫、工程計画の工夫が記載され、最も優れた提案が行われていたものである。  
よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

菊池川河川事務所 流域治水課長